

# ふく チャレ

毎日がワクワク。  
そんな暮らしをみんなと  
シェアしていきたい



「ひととき」のカフェ & パースペースにて。左から夫の佐々木雄介さん、佐々木祐子さん、スタッフの岡田菜緒さん。手に持っているのはひとときで販売している町の農産物や加工品。

かつて東京で仕事をしていた県内出身の佐々木祐子さん。東日本大震災を機に「ふるさとに関わる何かがしたい」と2015年にUターン後、最初に働いた南相馬市で夫の雄介さんと知り合い結婚。県内でゲストハウスを運営したいと考えていた二人は、アートの町おこしをしている西会津町に魅力を感じ、町を訪れました。その際、若い世代の熱いエネルギーを感じた二人は、2018年5月に西会津町でゲストハウスをオープンしました。



宿のゲストとして訪れた岡田さん(中央)は、「ひととき」に滞在した経験を経て、今ではスタッフとして働いています。

「ひとときの体験で、若い世代の一人一人に、自分らしく生き生きっかけが生まれればうれしい」と佐々木さんは語ります。

ゲストハウスひととき  
オーナー  
佐々木 祐子さん  
(西会津町)



近所に私設図書館も開設。地域の人たちの暮らしをより豊かにしたい、という思いで作りました。



地域の人々とゲストと一緒に田んぼ作業。ここでは、心豊かな暮らしを実感できます。